

# 支部協びより

第89号

発行所  
NTT労組退職者の会  
沖縄県支部協議会  
沖縄県浦添市城間4-35-2  
☎098-870-7101  
Fax.098-875-7450  
責任者  
黒島善市

## 第12回(通算24回) 定期総会報告

会長あいさつ(抜粋)

会長 黒島 善市



「消えた100歳問題」  
沖縄も例外ではない。どうしたら私たち高齢者を孤立や孤独死、さらに自殺から守ることができるのか。超高齢化が進む今、誰もが安心して老後を迎えるようにしたいものだ。

退職者の会としても、レクリエーション、サークルの拡大・充実そして県支部協独自の「結まいる制度」の長期安定で、会員が楽し

い人生を送れるよう組織の拡大、強化をしていきたい。昨年の政権交代以降、大きな期待を持ったが、沖縄の米軍基地に関しては、前自民党政権の方針に戻り、憤りさえ感じている。

11月の県知事選にあたり、



「県民の頭越し」に決められている現状を打破し、民意が尊重される県政を取り戻すため行動したい。

支部協も結成25年を迎えた。明るく、楽しい退職者の会にしていきましょう。



### (一) 総会について

10月18日13時、県庁前広場には、次々と会員が集まりました。「久しぶり……」  
「元気があった。」の声がひびきます。ユインチホテル南城のバスで、一路佐敷へ出発です。

会場では、スケジュールに沿って「軍隊のいた島」の映写会が14時30分から始まりました。皇軍により誘導(命令)された集団死から、かろうじて生きながらえた方々の「生の証言」なので、見ている私達には重い課題でした。総会も予定どおり渡嘉敷直久議長の下で開始されて、中央協の高石副会長から「石橋みちひろ」の参議員当選への御協力について、お礼がありました。高石副会長は、現役と退職者を加えた家族構成は、50万人を超える組織である。しかし、「みちひろ」の得票は、15万弱であるので、問題点解明のため、中央協として、任意のアンケート調査を行いたいとの

ことです。

今回の総会では、会報の冒頭や黒島会長が述べられているように、11月28日投票の県知事選挙に勝利することを明確にしました。伊波洋一氏は普天間基地の即時閉鎖をとえ、米軍の計画としては、「普天間基地の兵隊と沖縄内の他基地の海兵隊も含めて8千人以上がグアムに移転すると調査確認して、辺野古への新基地建設を、一貫して反対しています。伊波洋一氏の沖縄県知事選での勝利をめざして、現役、退職者の会が一致して、闘い抜くことを確認しました。

その後、渡嘉敷議長の下、スムーズに進行して、2010年度活動方針や新役員体制が、全員の拍手で承認されました。総会の参加者は、81名で中央協・NTT労組のグループ連絡会・全労災沖縄県本部・労金及び故・大城栄徳氏の御遺族から総計で十数万円の金品を戴きました。感謝とお礼を申し上げます。



# お知らせ

## (一) 交流会について

夜の部の交流会は、松田竹徳さん率る三線クラブの幕開け、民謡サークルの各種踊り、渡久山、宮城さんのオカリナ演奏が花を添えてくれました。飛び入りの新城啓八さんの笛の独奏と、笛があるならと宮良用淳の三線、八重山から参加の西銘栄弘さんのトゥバルマーの熱唱は、圧巻でした。



\*左記のとおり二つのお知らせがあります。会員の皆様が、この集會に参加されますようお願いいたします。

### ①イ八洋一・勝利を目指す、伊波洋一総決起大会

日時：11月7日(日)、14時から

場所：県立武道館にて(奥武山公園)

主催：平和とくらしを守る県民の会

### ②沖縄県知事選・宜野湾市長選の必勝に向けた総決起集會

日時：11月17日(水)、18時30分から

場所：沖縄県博物館2回講堂(おもろまち)

主催：情報労連沖縄県協議会



会員の訃報について  
次の会員が亡くなりました。  
慎んでご報告し、故人のご冥福をお祈りします。  
島袋茂典(二〇一〇・一〇・八)(沖縄市在)